

**#6 新エルサレムを生かし出し、成し遂げて、
キリストのからだの実際としてのシオンを建造する**

サンクス・ギング特別集会 2019/2/18-24

**I. 主の回復は、新エルサレムを生かし出し、成し遂げることに
よって、キリストのからだの実際としてのシオンを建造することです：**

A. シオンは聖なる都エルサレムの顕著な部分また麗しさとして、召会の高嶺、中心、引き上げ、強化、豊富、麗しさ、実際としての勝利者を予表します。

詩 48:1 エホバは偉大であり、私たちの神の都、彼の聖なる山で、大いにほめたたえられるべきである。2 シオンの山は、北の端にあり、大いなる王の都であって、高く麗しく、全地の喜びである。

B. シオンとしての勝利者は、キリストのからだの実際であり、諸地方召会の中でからだの建造を究極的に完成し、永遠において、究極的に完成された聖なる都、新エルサレム、神の住まいとしての至聖所をもたらします。啓 21:2 私はまた聖なる都、新しいエルサレムが、夫のために着飾った花嫁のように整えられて、天から出て神から下って来るのを見た。

C. 新しい天と新しい地において、新エルサレム全体はシオンとなり、すべての信者たちは勝利者となっています。【月】

**II. 新エルサレムを生かし出すとは、神と人とのミングリングに
よって、「かしらの中へと」成長し込むことです。新エルサレムを
成し遂げるとは、キリストのからだの一のために、「かしらから出
てくる」機能を持つことです：**

エペソ4:15 むしろ、愛の中で真実を固く保って、私たちはすべての事

で、彼すなわちかしらであるキリストの中へと成長し込むのです。16 この方から、からだ全体は、その豊富な供給のあらゆる節々を通して、またそれぞれの部分の度量に応じた活動を通して、結合され組み合わせられ、からだを成長させ、愛の中でそれ自身を建て上げるに至るのです。

A. 神の願いは、諸地方召会の中で生み出されるキリストの有機的なからだの前身を通して、新エルサレムを得ることです。

B. 最終的に、地方召会は過ぎ去り、キリストのからだだけが永遠に残り、神と人との唯一の相互の住まいとなります。そして神と人は結婚し、共にミングリングされ合併されて、一つの実体となります。すなわち、大いなる団体の神・人になります。

**III. すべて新エルサレムへと帰されるものは、私たちの個人と団
体の経験であるべきです。私たちはキリストのからだの一のために、
神と人とのミングリングによって新エルサレムとなり、新エルサレ
ムを建造して、神の永遠の定められた御旨を成就します：【火】**

A. 新エルサレムは、勝利者たちの総合計です。主の信者たちの残された者[レムナント]、すなわち、初期の勝利者たちは、千年間にわたってキリストの花嫁となります。その後、彼らは主の信者たちの残りの者、すなわち、後期の勝利者たちと一緒にあって、キリストの妻となり、永遠に至ります。啓14:1 また、私が見ていると、見よ、小羊がシオンの山の上の上に立っており、彼と共に十四万四千人がいて、小羊の名と彼の父の名がその額に記されていた。4…これらの者は、小羊の行く所へはどこへでも従って行く。これらの者は、神と小羊への初穂として、人々の間から買い取られたのである。

1. 初期の勝利者たちは、エルサレムの中のシオンの実際、すなわち、召会の中のキリストのからだの実際であり、彼らの心の中にはシオンへの大路があります。彼らは、十字架につけられたキリスト(彼らの避け所のための巣としての青銅の祭壇によって予表されている)を通して、また昇天の中にある復活のキリスト(彼らの安息のためのホームとしての香壇によって予表されている)を通して、彼らの住まいとしての神の中へと合併されることによって、内側で召会の道を受け入れます。

詩48:2 シオンの山は、北の端にあり、大いなる王の都であって、高く麗しく、全地の喜びである。

84:3 あなたの二つの祭壇に、すずめでさえホームを見だし、つばめがひなを寝かせるための巣を見だしました。万軍のエホバ、わが王、わが神よ。… 5 幸いです、その力があなたにあり、その心にシオンへの大路がある人は。

2. 勝利を得ることの意味は、私たちが自己にまさって、私たちの魂の命にまさって主を愛することです。キリストのからだの実際のために、勝利者はただキリストだけを認識し、愛します。

3. 主が待ち望んでいるのは、一群れの勝利者たちが復活の中でキリストのからだの実際を生かし出し、キリストの花嫁となって、

彼の再来をもたらし、彼の王国時代をもたらすことです。このために、私たちは次のように祈る必要があります、「主よ、どうか私があなたのあわれみと恵みを受けて、あなたの勝利者の一人になることができますように」。【水】

B. 私たちは、新エルサレムを生かし出し、成し遂げて、キリストのからだの実際としてのシオンを建造するために、神の臨在がすべての事柄の基準であるというこの原則を、しっかりと捕らえなければなりません：

1. 新約は、神・人としての個人のキリスト、すなわち、「神われらと共にいます」をもって開始します。そして、大いなる神・人、団体のキリストとしての新エルサレム、すなわち、「エホバはそこにおられる」をもって終わります。マタイ1:23「見よ、処女が身ごもって男の子を産む。人々は彼の名をインマヌエルと呼ぶ」(インマヌエルは、神われらと共にいますと訳される)。エゼキエル48:35 その都の名はその日から、『エホバはそこにおられる』となる。

2. その霊は、私たちの霊と共にあるキリストの臨在です。私たちが、キリストの目の中に表現された彼のパーソン全体の表示にしたがって、キリストの御前で、すなわちキリストの臨在の中で生活し行動しなければなりません。

C. 私たちは、新エルサレムを生かし出し、成し遂げて、キリストのからだの実際としてのシオンを建造するために、神の御座の下に、すなわち、神の支配の下にいななければなりません：

1. 罪は不法であり、それは神を御座から下ろすことです。私たちが自分自身を御座から下ろし、へりくだって、私たちの霊の中に生き、神の行動のために聖徒たちと組み合わせられ、私たちのクリスチャン生活と召会生活において「澄み渡った空」を維持する必要があります。それは、王として支配する恵みの神の統治する臨在で満たされるためです。

2. この点に到達することの意味は、私たちがすべての事において神に第一位を得ていただき、彼の権威と行政に完全に服従し、それによって彼が私たちの中で、私たちを通して、私たちと共に彼の永遠の定められた御旨を成就することができるということです。

D. 私たちは、新エルサレムを生かし出し、成し遂げて、キリストのからだの実際としてのシオンを建造するために、命の流れと供給を持たなければなりません(詩歌384)：

1. 流れる命の川と食べることのできる命の木は、私たちのクリスチャン生活と召会生活の特色であるべきです。それは私たちに神を、私たちの真のエデンの園、私たちの楽しみ、娯楽、喜びとして享受させます。

2. 一つ霊を飲むことは、一つからだの一であるその霊とミングリングされることです。これは、私たちが絶えず主を呼び求め、生ける水の源泉としての彼から、喜びをもって水をくむことを必要とします。

3. 命の木を食べること、すなわち、キリストを私たちの命の供給として享受することは、召会生活の中の主要な事柄であるべきです。キリストを享受するには、私たちが初めの愛をもって彼を愛することが必要となります。主を愛すること、主を享受すること、主の証しとなることは、並行しています。

E. 私たちは、新エルサレムを生かし出し、成し遂げて、キリストのからだの実際としてのシオンを建造するために、命の光に満ちていなければなりません：

1. 新エルサレムの光は、照り輝く栄光としての神が、ともし火としての贖い主キリストを通して輝き出したものです。そして聖なる都全体が、神聖な光の拡散体です。今日、神聖な光を拡散するこの拡散体は、キリストのからだです。

2. 光は神の臨在です。私たちが光の中でキリストを、神が私たちに割り当ててくださった分として享受します。そして私たちは、暗やみの権威、すなわち、サタン王国から救い出され、神の愛する御子の王国の中に移されます。

3. 神の光は、聖なる所、神の住まいの中にあります。すなわち、私たちの霊の中に、そして召会の中にあります。私たちの霊の中で、そして召会の中で、私たちは神聖な啓示を受け、私たちのすべての問題の説明を得ます。

詩73:12 見よ、これらは悪しき者であるのに、常に安逸で、富を蓄えている。…16 私がこれを理解しようと考えたとき、私の目にそれはめんどろなことであった。17 私が神の聖なる所へと入り、彼らの最後に気づくまではそうであった。…26 私の肉と心は衰えますが、神は永遠に私の心の岩、私の分け前です。【木】

F. 私たちは、新エルサレムを生かし出し、成し遂げて、キリストのからだの実際としてのシオンを建造するために、父なる神の神聖な性質にあずかなければなりません。これは、都のベースとしての金によって予表されています：Ⅱペテロ1:4 **彼はその栄光と美德を通して、尊く、際立って偉大な約束を、私たちにすでに与えてくださっています。それは、これらの約束を通して、あなたがたが…神聖な性質にあずかる者となるためです。啓21:21 十二の門は十二の真珠であり、門はそれぞれ一つの真珠からなっていた。**

1. 一つの純金の大通りが表徴していることは、神聖な性質の中を流れる神聖な命にしたがって生活し働くとき、私たちは決して「道に迷う」ことがなく、純粋であり、単純であり、複雑でないということです。

2. 神聖な性質とは、神が何であるかです。私たちは私たちの霊を活用して、神を霊(神のパーソンの性質)として享受しなければなりません。また私たちは神聖な交わりの中にとどまって、神を愛(神の本質の性質)と光(神の表現の性質)として享受しなければなりません。【金】

G. 私たちは、新エルサレムを生かし出し、成し遂げて、キリストのからだの実際としてのシオンを建造するために、子なる神の死と復活を経験しなければなりません。これは、真珠の門によって予表されています：

1. 真珠は、二つの面におけるキリストの分泌の結果を表徴しています。この二つの面とは、彼の贖い命を解き放つ死と、彼の命を分与する復活です。

2. 私たちはキリストの復活の力によって、キリストの死を経験しなければなりません。それは私たちがキリストの死に同形化され、また神の長子のかたちと同形化されるためです。ピリピ3:10 **キリストと彼の復活の力と彼の苦難の交わりとを知り、彼の死に同形化されて。**

H. 私たちは、新エルサレムを生かし出し、成し遂げて、キリストのからだの実際としてのシオンを建造するために、霊なる神の造り変える働きを経験しなければなりません。これは、碧玉の城壁とその宝石の土台によって予表されています：

1. 私たちは生ける石であるキリストの中で、神聖な命において成長することによって、宝石へと造り変えられ、神と同じ外観を持ちます。

2. 城壁の機能は、神以外のあらゆるものから都を分離し、聖別して、神へと帰し、こうしてこの都を聖なる都とすることです。城壁の機能はまた、地上における神の神性の豊富の権益と、彼の究極的完成の到達を保護することです。

I. 新エルサレムを生かし出し、成し遂げて、キリストのからだの実際としてのシオンを建造するためには、霊的戦いが必要となります。ネヘミヤの時代には、「**城壁を建てる者たちと荷を運ぶ者たちは、一方の手で工事をし、もう一方の手で武器を握っていた**」(ネヘミヤ4:17)：

1. 敵の攻撃には三つの面があります。第一の面は、敵のあざけりです(2:10、4:2-3)。第二の面は、神聖な建造を破壊する者を通して敵が策略を立てて、会見と相談を持ちかけることです(6:2)。第三の面は、私たちに失望させ、弱らせ、霊的に病とならせ、不一致にならせることです。

2. ネヘミヤは神を愛する人として、交わりの中で神に祈り、神と接触しました。城壁の再建のために、ネヘミヤは神の言葉の上に立ち、神の言葉にしたがって祈り、復活の中で、正しい進取性の中で行動しました。

3. 私たちは、どんな時にも霊の中で祈り、神のすべての武具を身に着け、戦いの祈りをもってからだの中で戦うことによって、悪魔の策略に敵対して立つ必要があります。そしてキリストのからだを神の家として建造して、神に栄光を得させ、またキリストのからだを神の王国として建造して、神に支配していただき、神のエコノミーを完全に成就します。【土】

I. 高い福音

第七題目 キリストは霊である(上)

Ⅰコリント 15:45 **最後のアダムは、命を与える霊と成ったのです。**

Ⅱコリント 3:17 **そして主はその霊です。そして主の霊のあるところには、自由があります。**

イエス・キリストは神の御子であり、人類の救い主です。彼は約二千年前にこの世にこられ、地上で真の人として生活されました。

その生活は、最高水準の道徳の模範となるべき完全な人間生活でした。三十三年半の罪のない人間生活を送られた後、彼は全人類の罪を取り除くために十字架に釘付けられました。私たちは、彼が人類を贖うすばらしい働きを達成された後に起こった出来事を、見ていきたいと思えます。

復活されたキリストは霊であり、私たちの霊の中に生きる

聖書が言っているように、キリストは三日の間、死の中に入っただけで、その中にとどまっておられませんでした。三日目に彼は霊的にも肉体的にも復活されたのです。彼を見、彼と語り合い、彼と共に歩んだ、彼の復活に対する多くの証人たちがいます。これらの証しは過去二千年間、揺らぐことがなかった歴史的事実に対する強力な証しです。ソクラテスは死に、ナポレオンも死に、アレキサンダー大王も死に、カール・マルクスも死に、マホメットも、仏陀も、孔子もみな死にました。しかしイエス・キリストは生きておられます！彼の墓は空であり、彼は今日も無数の人々の霊の中で生きておられます。

その霊を理解する一番よい方法は、例証することです。あなたの周りにある空気を考えてみてください。空気は至る所にあり、だれでも吸い込むことができます。東洋にしようが、西洋にしようが、戸を閉じた部屋にしようが、市場にしようが、空気は常にあなたと共にあります。聖書は、その霊を空気にたとえています。事実、「その霊」はギリシャ語で「pneuma(ニューマ)」であって、それは「息」とも「風」とも翻訳することができます。主は復活された日の夕方、弟子たちの所に来て、彼らに不思議な事を行なわれました。彼は彼らの中に息を吹きかけて、「**聖霊を受けよ**」と言われました。彼が弟子たちの中に息吹かれた神聖な息は、命を与える霊として復活された彼ご自身にほかなりませんでした。

その霊は、私たちの人生を意義あるものとし、豊かなものとする

キリストが地上で生活しておられた時、彼は弟子たちにとつてそれほど便利なおかたではありませんでした。彼がガリラヤにいるなら、同時にエルサレムにいることはできませんでした。彼は時間と空間に制限されていました。彼はいつもすべての人々と共にいることはできませんでした。

その霊を通して、私たちは愛、光、真理、喜び、力、神のすべての特質を持ちます。もしその霊を私たちに持たないなら、私たちの生活は暗やみであり、弱く、息苦しくなるでしょう。しかしその霊は三一の神を私たちに適用し、私たちの人生を意義あるものとし豊かなものとしします。

呼吸ほど単純なものはありません。多くの深い奥義を理解しなくても、人間でありさえすれば、呼吸することができます。呼吸は最も一般的な能力です。どんな生き物でも呼吸することができます。キリストはこんなにも便利なかたになられたので、だれでも彼を受け入れることができ、だれでも彼を経験することができるのです。

人は車のタイヤのようなものであり、その霊は空気のようなものです。多くの人の生活は、「パンクしたタイヤ」のようです。彼らはでこぼこ道の人生の旅路を、空気が抜けた車のようにガタガタ音を立てて行きます。私たちに必要なものは天の空気、キリストの命を与える霊です。彼を持てば、旅は快適になります。そして天的ニューマで満たされるでしょう！

詩歌 371 キリストを経験する—その霊として

1. 主よ、なれはいまその霊、いのちあたえる霊；
なが豊富を供給す、何とえいこうでしんせい！
2. 主よ、なれはいまその霊、大能をもって解放す；
いのちのほうそく、われを自由にし、つよめる。
3. 主よ、なれはいまその霊、つくり変え、浸透す；
なれに同けい化し、ながえいこう照らし出す。
4. 主よ、なれはいまその霊、わがれいに住まう；
ふたつれい調和し、いちのなかで行どうする。
5. いかに霊をかつようし、なれを享受するか、
いかに霊に生くか、主よ、われを訓練ませせや

Crucial Point①: 主は勝利者を召しておられるので、彼の召しに応じて勝利者になることを決意すべきである

OL1: シオンは聖なる都エルサレムの顕著な部分また麗しさとして、召会の高嶺、中心、引き上げ、強化、豊富、麗しさ、実際としての勝利者を予表します。詩 48:1 エホバは偉大であり、私たちの神の都、彼の聖なる山で、大いにほめたたえられるべきである。2 シオンの山は、北の端にあり、大いなる王の都であって、高く麗しく、全地の喜びである。OL2: シオンとしての勝利者は、キリストのからだの実際であり、諸地方召会の中でからだの建造を究極的に完成し、永遠において、究極的に完成された聖なる都、新エルサレム、神の住まいとしての至聖所をもたらします。啓 21:2 私はまた聖なる都、新しいエルサレムが、夫のために着飾った花嫁のように整えられて、天から出て神から下って来るのを見た。OL3: 新エルサレムを生かし出すとは、神と人とのミングリングによって、「かしらの中へと」成長し込むことです。新エルサレムを成し遂げるとは、キリストのからだの一のために、「かしらから出てくる」機能を持つことです。

今日のシオンとしての勝利者は、聖なる都(召会)の究極的完成のためです。彼らは地方召会の建造を究極的に完成し、成し遂げ、永遠において究極的に完成された新エルサレムをもたらします。からだの建造を完了するために、主は勝利者を必要とされ、からだの建造は新エルサレムにおいて究極的に完成します。こういうわけで、聖書の終わり、最後の書で、勝利者に対する召しがあるのです。

士師記 5:15 でデボラは言いました、「ルベンの支族の間では、心に大きな決意があった」。私たちは勝利者、バイタルな者となる決意をしなければなりません。勝利者は、キリストに置き換わり、キリストに反対するすべてのものに打ち勝ちます。聖書には、勝利者の時代があり、勝利者に対する召しがあります。さらに、バイタルにされて勝利者になることができる道があります。

私たちの目標は、シオンに到達し、今日のシオンを持って、神の永遠のエコノミーを完成することです。…新約の最後の書は勝利者となる召しを発しており、これらの勝利者たちがシオンとなります。…新しい天と新しい地において新エルサレム全体はシオンとなり、すべての信者たちは勝利者となっています。主の回復における召会生活は、ますます前進し続け、すべての人でないにしても、少なくとも私たちの何人かはシオンに到達するに至らなければなりません。

エルサレムは召会を予表します。エルサレムの中にシオンの山があります。…エルサレムの要塞はシオンにあります。神の心の願いと関係があるものがあるときはいつでも、シオンが述べられています。…神はエルサレムが踏みこじられることを許されましたが、常にシオンを保護されました。新エルサレムがありますが、新しいシオンは決してありません。なぜなら、シオンは決して古くなることはありません。旧約がシオンとエルサレムの関係について語るときはいつでも、エルサレムの特徴、命、祝福、設立がシオンから来ることを見せています。…詩 128:5 は、神がシオンから祝福し、エルサレムで良きものが見られたと言っています。

中高生・大学生編

主は今、勝利者を召しておられます。あなたは若い時に、この召しに応じて、勝利者になることを決意してください。**勝利者になることを決意する:** あなたは、「将来、決意します」と言って、サタン戦略にはまってははいけません。今決意できない人は、将来も決意することは極めて困難です。クリスチャン生活は「今日」を生きる生活です。今日このようなメッセージを読んだなら、今日決意すべきです。祈り:「おお主イエスよ、私は主の恵みに頼り、今日主の召

しに応じ、勝利者になることを決意します。決意すれば、それで勝利者になることができるわけではありませんが、決意しないと勝利者になる可能性はありません。自分自身をあなたにささげます。私のこの決意を祝福してください！」

勝利者となるための具体的な実行(1)ー毎朝復興:

決意した後、あなたは勝利者になるために小さいことから具体的に実行してください。第一に、朝毎の復興のために、毎朝 15~45 分をささげてください。毎朝、主によって復興される新しい開始を持ってください。主と共に学校に行き、一日中、主の御名を呼び、ミングリングされた霊によって生活することを訓練します。

実行(2)ー主の証しのために成績を上げる:

学生の本分は勉強ですので、自分のミングリングされた霊を用いて、勉強してください。そうすれば、思いは賢くなり、意志は強くなり、感情は主と人を愛するようになり、必ず成績を徐々に上げることができます。また人間関係においても、クラスメイトを愛し、先生に従順に従うことで、キリストを表現してください。このことを実行する上で、あなたは多くの失敗をするでしょう。この時あなたは主の光の下で照らされた罪、欠点、弱さを一つ一つ告白して、御子イエスの血を適用してください。罪を告白して主に戻り、再び主と共に勉強に励んでください。

実行(3)ー福音を伝え新人を顧みるバイタル・グループの生活:

あなたはクラスメイトの名前を上げて祈ってください。主はあなたを導き、誰から接触したらいいのか知らせます。そして人が救われたら、彼らを牧養するべきです。このことで、あなたは兄弟姉妹と祈りのグループを形成し、祈り交わってください。そして、グループで訪問したり、グループの集会に来てもらったりして牧養することができます。更に、召会の祈り集会(火曜日 PM7:45-9:15)にも参加して、召会の負担を祈り、自分の負担も交わって、祈ってもらうことができます。

実行(4)ー主日を聖別する:ヨハネ 20:1 さて、週の初めの日に、マグダラのマリアは早朝、まだ暗いうちに墓に来ると、墓から石が取りのけられているのを見た。

キリストは正確に、安息日の翌日に復活されました。彼はすべてを含む死によって、旧創造を終わらせられました。旧創造は、六日間で完成され、その後、安息日がありました。彼は復活において、神聖な命をもって、新創造を発芽させられました。ですから、それは新しい週、すなわち新しい時代の開始です。後ほど初期のクリスチャンによって「主日」と呼ばれ、主日に彼らはパンさき集会をしました。**使徒 20:7 そして週の初めの日、私たちがパンをさくために集まった時**、この日に、キリストは復活の中で生まれて、神の長子となり、からだなる召会のかしらとしての、死人の中から最初に生まれた方とされました。

主の復活は達成されました。しかしそれを発見するには、弟子たちが主を愛する愛の中で、追い求める必要がありました。こうして、マグダラのマリアはそれを発見し、主の新鮮な現れと、彼の復活の結果の啓示にあずかりました。あなたが毎週主日集会(10~12AM)に参加することは、主を愛し、主を追い求めることです。特別な用事がこの時間にある場合でも、主日の午後や夜の時間を 30~60 分間、聖別するように訓練してください。主はこのようなあなたの実行を見ておられ、この故にあなたを祝福してください。

祈り:「おお主イエスよ、あなたの勝利者の召しに応じて、勝利者になることを決意します。献身を更新して、毎朝復興を実行し、主の証しのために勉強して成績を上げ、福音と牧養を実行し、主日を聖別します。私の神よ、良きことのために、私を覚えてください(ネヘミヤ 13:31)! アーメン！」

Crucial Point②:ネヘミヤから正しいリーダーシップを学ぶ

OL1:ネヘミヤの時代には、「城壁を建てる者たちと荷を運ぶ者たちは、一方の手で工事をし、もう一方の手で武器を握っていた」(ネヘミヤ 4:17)。敵の攻撃には三つの面があります。第一の面は、敵のあざけりです。第二の面は、神聖な建造を破壊する者を通して敵が策略を立てて、会見と相談を持ちかけることです。第三の面は、私たちに失望させ、弱らせ、霊的に病とならせ、不一致にならせることです。

「敵のあざけり」:ネヘミヤ 2:10 ホロニ人サンバラテと、しもべであるアンモン人ビヤはこれを聞き、イスラエルの子たちの益を求める人が来たことで、非常に不愉快になった。4:2 彼は彼の兄弟たちとサマリアの軍隊に語って言った、「この弱々しいユダヤ人は何をしているのか？ 自分たちで修築するつもりなのか？ 犠牲をささげようとするのか？ 一日で完成しようとするのか？ 石は焼けているのに、ちりの塚から生き返らせようとするのか？」3 アンモン人ビヤは彼のそばにいて言った、「彼らが建てている石の城壁は、一匹のきつねが上っても崩してしまうであろう」。

「敵の策略」:6:2 サンバラテとガシムは私にしもべを遣わして言った、「来なさい。オノの平地にある村々の一つで会いましょう」。彼らは私に害を加えようとしていたのである。

「失望させ、弱らせ、霊的に病とならせ、不一致にならせる」:4:10 ユダは言った、「荷を負う者の力は衰え、灰土は多い。私たちは城壁を建てることはできない」。11 私たちに敵対するすべての者は言った、「彼らの知らないうちに、また見ないうちに、彼らの真ん中に入って行って彼らを殺し、あの工事をやめさせよう」。12 彼らの近くに住んでいたユダヤ人が来て、私たちに十度も言った、「彼らは、あなたがたに戻るすべての場所から、私たちに攻め上って来る」。

OL2:ネヘミヤは神を愛する人として、交わりの中で神に祈り、神と接触しました。城壁の再建のために、ネヘミヤは神の言葉の上に立ち、神の言葉にしたがって祈り、復活の中で、正しい進取性の中で行動しました。ネヘミヤ 2:4 王は私に、「あなたは何を求めめるのか？」と言った。そこで、私は天の神に祈った。…4:4 「私たちの神よ、聞いてください、私たちは軽べつされています。彼らの辱めを彼らの頭に返し、彼らをつまみ食いする地で分捕りものにしてください。5 彼らの罪科を覆うことなく、彼らの罪があなたの御前で消し去られないようにしてください。彼らは建てる者たちの前で侮辱したからです」。6 こうして、私たちは城壁を建てた。城壁はみな連なって、その高さの半分に達した。民に働く心があったからである。7 サンバラテとビヤとアラビア人とアンモン人とアシドド人は、エルサレムの城壁の修築が進展し、割れ目がふさがり始めたと聞いて、非常に怒った。8 彼らはみな共に陰謀を企て、エルサレムに攻めて来て戦い、その中に混乱を起こそうとした。9 しかし、私たちは、私たちの神に祈り、彼らのゆえに日夜、彼らに対して見張りを置いた。13:30 こうして、私は彼らをすべての外国のものから清めた。31 私の神よ、良きことのために、私を覚えてください。

FN「清めた」:士師記、サムエル記、列王紀、歴代志におけるリーダーシップの記録は、大部分は暗いものですが、エズラ記とネヘミヤ記における記録は完全に明るいものです。エズラ記とネヘミヤ記で、三人の指導者が述べられています。それは、ゼルバベル、エズラ、ネヘミヤです。彼らはみな素晴らしい指導者でしたが、最善で最高のものはネヘミヤでした。ゼルバベル、エズラ、ネヘミヤのような人のリーダーシップの下でのみ、イスラエルは再構築されて地上で神の証し、表現となり、異邦人の国とは完全に異なる民となることができました。そのような神の証しは、神が今日、求めておられる召会の予表です。

青年在職/大学院生編

企業が最も求めている人材は、リーダーシップのある人材です。日本の教育ではリーダーシップの必要性を十分に強調しないので、正しいリーダーシップを持った優秀な人材は少ないです。職場、大学の研究室、家庭、召会生活の中の混乱と衰退は、リーダーシップの欠如が主な理由です。聖書の中には明確にリーダーシップが啓示されています。特にネヘミヤの事例から、正常で、強力なリーダーシップを見ることができます。あなたがネヘミヤから正常なリーダーシップを学び、会社でも召会でも役に立つ人になることができますように！

ネヘミヤの特徴(1)ー進取的人人(Being aggressive person):彼は平民でしたが、臆病ではなく、進取的人になり、機会を捕らえ、王に語りました。神は彼の進取性を大いに用いられました。2:2 王は私に言った、「あなたは病気でもないのに、なぜ悲しい顔をしているのか？ きっと何か心に悲しみがあるに違いない」。私は大いにおびえた。3 そして、王に言った、「王がいつまでも生きられますように！ 私の父祖の墓のある場所、その町が荒廃し、その城門が火で焼き尽くされたままであるのに、どうして悲しい顔をしないでおられるでしょうか？」4 王は私に、「あなたは何を求めめるのか？」と言った。そこで、私は天の神に祈った。5 そして、王に言った、「もし王が良しとされ、あなたのしもべがあなたの前で好意を得ますなら、私をユダに、私の父祖の墓のある町に遣わして、それを再建させてください」。

特徴(2)ー神を愛し、神の權益を愛し、神との交わりの中で神に触れた人:1:7 私たちはあなたに対して、限りなく腐敗しており、あなたのしもべモーセに命じられた戒めとおきてと規定を守りませんでした。8 どうか、あなたのしもべ、モーセに命じて言われた言葉を思い起こしてください、「あなたが忠信でないなら、私はあなたがたを人々の間に散らす」。9 しかし、あなたがたが私に立ち返り、私の戒めを守って、それを行うなら、たとえ、あなたがたの散らされた者が天の果てにいたとしても、私はそこから彼らを集め、私の名を住まわせるために、私が選んだ場所に連れ戻す」。11 …祈りに、耳を傾けてください。どうか今日、あなたのしもべを榮えさせ、この人の前であわれみを得させてください」。私は王の杯を持つ者であった。

特徴(3)ー神に信頼した人:彼は神に信頼し、神と一つになり、神の代行となりました。

特徴(4)ー利己的でない人:彼には自己追及や自己の利益はありませんでした。彼は常に進んで、自分が持っているものを、民と国家のために犠牲にしました。

特徴(5)ー性欲を放縱しない人:他の多くの失敗したイスラエルの指導者とは異なり、彼は性欲を放縱しませんでした。彼の結婚生活は純粋でした。

祈り:「おお主イエスよ、ネヘミヤのように神の関心事に進取的人になり、神と交わり、神に信頼し、利己的ではなく、性欲を放縱しないリーダーシップを持つことができますように。会社においても、召会においてもリーダーシップを持って正しく機能することができますように！ 主よ、私をネヘミヤのような勝利者にしてください。アーメン！」

補 425 追い求め前進する一人の霊(英 1215)

1. おくする霊によらずに、うちにあるちからを。かみはことばをあたえ、そのちからながす。(復)ちからはうちにある、勝利のちから。
正常なクリスチャンのちから、霊にちからがある。
2. ゆらぐ意志によらずに、うちにあるちからは、わが霊をつよめ満たす、すばらしいちから。